



災害復興住宅落成



天守閣前広場へ続く
特別見学通路



9月から順次開業の桜町地区再開発施設

復興へ向けた 確かな歩み



熊本城の石垣をイメージした熊本駅白川口



10月開業の熊本市民病院



熊本駅白川口完成イメージ

のびゆく熊本市。災害公営住宅の落成や市民病院の開院は市民に安心をもたらします。10月からは日・祝限定で熊本城天守閣前広場までの特別公開が始まります。そして、12月には熊本城ホールもグランドオープンです。街のにぎわいが増す中で、今、復興は確かに加速しています。

熊本駅の写真提供：古川智子 議会広報委員

トピックス 会派の取り扱いを改めました →詳しくは、4Pをご覧ください

第2回定例会の概要

6/14~7/2 会期 19日間

- 6月14日 開会
↓
・提案理由説明
- 6月17日~20日 本会議
↓
・一般質問(4日間)
- 6月24日 予算決算委員会
↓
・概況説明
- 6月24日 予算決算委員会分科会 部門別常任委員会
↓
● 6月26日 庁舎整備に関する特別委員会
- 6月28日 予算決算委員会
↓
・分科会長報告・締めくくり質疑・表決
● 7月1日 大都市税財政制度・都市問題等特別委員会
- 7月2日 閉会
↓
・委員長報告・質疑、討論、表決

提出議案と議決結果

市長提出議案 **53**件
…原案どおり可決53件、否決0件
議員提出議案 **10**件
…原案どおり可決6件、否決4件
請願 **0**件

主な議案の概要

●令和元年度熊本市一般会計補正予算

<通常分の主な内容>

- 災害救助基金積立金…………… 3億3,200万円
- 再犯防止等推進経費…………… 453万円
- 城南まちづくりセンター複合施設整備事業
…………… 4億890万円
- 介護保険会計繰出金…………… 4億4,722万円
- 熊本城キャッシュレス決済導入経費……… 400万円
- 農業用ハウス強靱化緊急対策事業
…………… 1,853万2千円
- 国県道・市道整備関連経費…………… 12億160万円
- 学校施設外壁緊急点検経費…………… 2億5,000万円

<熊本地震関連分の内容>

- 熊本城災害復旧経費…………… 1億3,500万円

●熊本市災害救助基金条例の制定について

災害救助に必要な費用の財源に充てるための災害救助基金を設置するため。
<施行日> 公布の日

●熊本市再生可能エネルギー等導入推進基金条例の一部改正について

再生可能エネルギー等導入推進基金の設置期間を延長するため。
<改正内容>
現行：令和2年3月31日まで
改正後：令和3年3月31日まで（1年延長）
<施行日> 公布の日

●熊本市税条例等の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律（平成31年法律第2号）の施行に伴うもの。

<主な改正内容>

1. 軽自動車税におけるグリーン化特例の見直し
 2. 消費税率引上げに伴う軽自動車税環境性能割の臨時的軽減
 3. 単身児童扶養者（前年の合計所得金額が135万円以下である者に限る。）に係る個人市民税の非課税措置の新設
 4. ふるさと納税制度の見直しに伴う規定の整備
- <施行日>
改正内容1 令和3年4月1日
改正内容2 令和元年10月1日
改正内容3 令和3年1月1日
改正内容4 公布の日

●熊本市介護保険条例の一部改正について

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令（平成31年政令第118号）の施行による介護保険法施行令（平成10年政令第412号）の一部改正に伴い、令和元年度における第1号被保険者の保険料率の特例を定める等のため。

- <主な改正内容>
第1号被保険者のうち所得段階が第1段階、第2段階又は第3段階に該当する者の令和元年度における保険料率の軽減
- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 第1段階に該当する者 | …………… 40,560円（特例により36,504円）→30,420円 |
| 第2段階に該当する者 | …………… 50,700円→40,560円 |
| 第3段階に該当する者 | …………… 60,840円→58,812円 |
- <施行日> 公布の日



一般質問

第2回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

市民連合



西岡 誠也議員

質問1

コミュニティ交通の充実について

郵便局、銀行、病院、コンビニ、スーパーや既存のバス停を通るコミュニティ交通の整備と運転免許の自主返納推進の取り組みを。

答弁

公共交通ランドデザイン（※1）改定の中で移動手段確保の観点で検討する。運転免許自主返納制度の周知や返納しやすい環境づくりに取り組む。

質問2

児童虐待対策強化について

複雑かつ社会問題化している児童虐待対策として、児童相談所の体制強化や専門職の配置、通告の呼びかけを。

答弁

職員の増員、社会福祉職の配置による専門性強化、弁護士資格を有する職員による法的支援を行っており、今後も体制強化を検討する。



公明党



井本 正広議員

質問1

子どもたちの安全対策について

暴走する車から子どもたちの命を守るためのあらゆる方策が必要だが、これまでの取り組みと今後の対策は？

答弁

これまで実情にあわせ対応しており、今後も関係機関と連携し取り組む。街頭指導や交通安全意識を高める啓発に取り組む。

質問2

食品ロス削減推進法について

食品ロス削減推進法の成立を受け、本市の今後の取り組み、特にフードバンク活動への支援に関する取り組みは？

答弁

食品ロス削減推進計画策定の検討を進めるとともに、フードバンク活動の支援については、早急に関係課と協議し支援策の検討を行う。



令和自民



田中 敦朗議員

質問1

本市の観光振興、インバウンド（※2）について

30年後に見込まれる生産年齢人口7万人減に向け、高い目標設定と民間投資を呼び込む計画を早期に明示すべき。

答弁

インバウンド増に向けた新たな目標については、今後の宿泊定員数の増加や熊本空港民営化等の状況変化を勘案し、早期に設定する。



質問2

ふるさと納税について

農産物や特産品を活用した制度拡大を早くすべき。税収は子育て等、国家全体に寄与するよう限定使用しては？

答弁

返礼品について、今年度中に拡充することを目指している。寄附金の使途については、事業の選択肢を増やす等の検討を行う。

自民党



光永 邦保議員

質問1

議会新体制のスタートにおける議論の進め方

二元代表制という地方政治の仕組みを踏まえ、今後の議会との議論の進め方について、市長の考えを問う。

答弁

本市の課題を市民に対し丁寧に説明し、聴取した意見を議会にも提示し、慎重かつスピーディーに建設的な議論を進めていく。

質問2

いのちの大切さをどう教えるのか

悲惨な事件が続く中、子どもたち自身にいのちの大切さを考えさせるため、どのような教育を行っているのか。

答弁

道徳科での学習や体験活動、専門家による講演会等、教育活動全体を通して、いのちを大切に作る心の教育の充実に努めている。



市民連合



田上 辰也議員

質問1

全国初でバス路線にEV（電気）バスの導入を

普及型EVバスの開発と実証は熊本が発祥の地。その成果をアピールするべく、全国で最初に運行路線への導入を。

答弁

熊本発EVバスについて、熊本城及び桜町再開発地区を周遊する「熊本城周遊バス・しろめぐりん」に1台導入を予定している。

質問2

加瀬川の画図塘と木部塘にちゃりんぼみち（※3）を

加瀬川の画図塘と木部塘は自転車と歩行者の通行に危険。堤防内にある管理用道路を「ちゃりんぼみち」に整備を。

答弁

昨年度、現地踏査や関係機関と意見交換を行い、今後、自転車活用推進計画を策定する中で、河川管理者である国とも議論したい。



公明党



吉田 健一議員

質問1

本市のスポーツに対する今後の支援について

本市のプロスポーツをはじめ、アマチュアスポーツ、障がい児者スポーツへの支援の取り組みは。

答弁

活動場所の優先確保や機会の提供等に取り組んでおり、多くの方がスポーツに親しむことのできる環境づくりに努めている。

質問2

「奨学金返済支援制度」の導入を

自治体と地元企業が連携し返済額の一部を補助する、「奨学金返済支援制度」を本市でも導入できないか。

答弁

県の返済支援制度を、本市も周知・広報に努めており、今後も多くの学生の応募に繋がるよう県市連携し、若者の地元就職を促す。



自民党



日隈 忍議員

質問1

がん検診、生活習慣病健診の充実を

がん、生活習慣病の早期発見・早期治療のため、40歳の節目年齢者のがん検診、特定健診の無料化の実現を。

答弁

がん・生活習慣病の早期発見・早期治療に向け、効果的な受診勧奨や健康ポイント事業等を行い、受診率向上に取り組む。

質問2

新熊本市市民病院の役割と方向性

民間医療機関の対応が困難な周産期医療、小児医療を充実させることが必要と考えるが、新病院の役割、方向性は。

答弁

今まで担ってきた小児・周産期母子医療等の政策医療に引き続き取り組むとともに、地域の基幹病院としての役割を果たしていく。



自民党



齊藤 博議員

質問1

熊本市市民病院の財務改善について

経営改善に向けた事業計画を立案し、営業努力を惜しまず、財務改善に向けた取り組みを早急に実施すべき。

答弁

「熊本市市民病院再建基本計画」に基づき、患者数の増加等の収入増や後発医薬品の使用促進等の経費抑制を図り、経営改善に取り組む。

質問2

動植物園の収支改善について

人がさらに集う仕掛けづくりを積極的に進める等、収支改善に向けた取り組みを紹介してほしい。

答弁

入園料等の見直しによる歳入確保や、長期的な維持管理経費の縮減、さらには、新たな遊具の導入等、魅力向上策についても検討する。



おしえて
ひごまる

公共交通ランドデザイン（※1）…本市の公共交通体系の将来像。過度にマイカーに依存しない、誰もが気軽におでかけできるまちの実現に向け、基幹公共交通軸、バス路線網、コミュニティ交通により公共交通ネットワークを形成するイメージを示している。
インバウンド（※2）…元々は「外から中に入り込む」という意味であり、日本においては一般的に「外国人の訪日旅行」の意味で使われている。対義語はアウトバウンド（outbound）で日本からの海外旅行者のことをいう。
ちゃりんぼみち（※3）…白川沿いに整備している自転車と歩行者の専用道路を「白川ちゃりんぼみち」の愛称で呼んでいる。この「ちゃりんぼみち」は、自転車を表す「ちゃり」と「さんぼみち」を合わせた造語で、平成27年度に愛称募集を行い決定した。



分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●救助実施市指定

本市が災害救助法による救助実施市の指定を受けたことに伴い、大規模災害対応の実施主体となることから、平時より県や関係団体と密接に連携するとともに、災害救助に係る人員体制強化に努めてもらいたい。



教育市民

●城南まちづくりセンター複合施設整備事業

高齢者等が利用しやすい施設となるよう、コミュニティバスの導入等、公共交通の整備を検討してもらいたい。



●再犯防止等推進経費

協力雇用主に対する国の助成制度の周知及び活用促進に加え、市独自の支援策を検討する等、協力雇用主の増加及び業種の拡大に向けた取り組みを求めたい。

厚生

●国民健康保険会計

累積赤字の解消を図るため、国に対して財政支援の拡充を求めるとともに、一般会計からの繰入金増額を検討してもらいたい。

累積赤字を補填するために繰上充用が常態化していることから、早期健全化に向けた取り組みを求めたい。



経済

●外国人材雇用推進事業の効果的な支援

外国人労働者雇用企業に対し、日本語習得講師の派遣を行うにあたっては、習得度合いを確認する等、効果的な支援につながるよう取り組んでもらいたい。



●産業用地整備検討審査会の設置

委員の選任については、審議会等の設置に関する指針を踏まえ、構成比において男女均衡を図るよう努めるものとし、土地利用規制による現状把握や立地に向けた問題解決の検証を行ってもらいたい。

都市整備

●市電延伸の検討

平成31年第1回定例会予算決算委員会において、調査設計経費に対し附帯決議が付されている本件については、第2回定例会閉会中も委員会を開催し議論していくことを決定した。

●街路整備

街路整備を行うにあたっては、地域住民の要望を十分に考慮し、優先順位に基づいて計画的に進めてもらいたい。



可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会では、5件の意見書が可決（内3件が全会一致）されました。

発議第3号	地方消費者行政に対する国の財政措置を求める意見書について
発議第4号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について
発議第5号	地方財政の充実・強化を求める意見書について
発議第6号	「労働者協同組合法案（仮称）」の早期制定を求める意見書について
発議第7号	本格的な憲法改正論議を国会に求める意見書について

な子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、下記の事項について措置を講じられるよう強く要望いたします。

記

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

【発議第5号 地方財政の充実・強化を求める意見書について】

- 1 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 子ども・子育て支援新制度、地域医療の確保、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。とりわけ、保育の無償化に伴う地方負担分の財源確保を確実に図ること。
- 3 地方交付税における「トップランナー方式」の導入は、地域によって人口規模・事業規模の差異、各自治体における検討経過や民間産業の展開度合いの違いを無視して経費を算定するものであり、廃止・縮小を含めた検討を行うこと。
- 4 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源を維持するとともに、2020年度から始まる会計年度任用職員の処遇改善のための財源確保を図ること。
- 5 地域間の財源偏在性の是正のため、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めること。
同時に、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応を図ること。
また、森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を進め、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直しを進めること。
- 6 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。
- 7 依然として4兆円規模の財源不足があることから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立し、自治体の基金残高を、地方財政計画や地方交付税に反映させないこと。

【発議第3号 地方消費者行政に対する国の財政措置を求める意見書について】

- 1 国において、地方消費者行政を安定的に推進させるための恒久的な財源措置を検討すること。
- 2 地方公共団体が消費者行政を行うために必要な予算措置を行うこと。

【発議第4号 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について】

学校現場では、解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。特に、小学校においては、新学習指導要領の移行期間中であり、外国語教育実施のため授業時数の調整など、対応に苦慮しています。豊かな学びの実現のためには、教職員定数改善などの施策が最重要課題です。また、学校現場においては、長時間労働是正に向けて教職員の働き方改革が進められようとしていますが、中でも教職員定数改善は欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。豊か



予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和元年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

締めくくり質疑（令和元年6月28日）

令和元年度熊本市一般会計補正予算

- 公共施設外壁緊急点検経費について
 - 危険度の高い施設への対応については、即時撤去が基本であることから、安全対策に十分配慮され、業務を推進してもらいたい。
 - 事故防止により、市民や施設利用者の安全の確保は緊急性が高く、スピード感にのっとり業務となるよう求める。
- 受動喫煙防止対策事業について
 - 法の趣旨である望まない受動喫煙が生じないように、自治体の責務として有効な策を講じる必要がある。
- 市長の強い決意により、本年7月1日から市施設は原則敷地内禁煙となるが、観光施設への喫煙所設置は評価しており、法の趣旨に沿った研究を重ねてもらいたい。
- 市営住宅の指定管理について
 - 収納業務や減免申請対応等から見えてくる入居者への福祉的な対応を行うべき。
 - 指定管理の中で支払われる人件費が、積算に沿った形で実際に支出されているのか、その検証を求める。

トピックス 会派の取り扱いを改めました

令和元年6月7日開催の議会運営委員会において、本議会における会派の取り扱いを〈主な内容〉の通りに改めました。市議会広報に関しましても、同様の取り扱いをしてまいります。
※下記の「主な議決結果」にも無所属議員と記載しています。

<主な内容>

- 会派とは、政策を中心とした同一の理念を共有する2人以上の議員の集団とする。
- 会派を結成しない議員の取扱いは、無所属議員とする。



主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	市民連合	公明党	令和自民	共産党	無所属議員	議決結果
議第4号 令和元年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	可決
議第7号 熊本市災害救助基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
議第10号 熊本市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	×	○	可決
議第13号 熊本市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
議第15号 熊本市再生可能エネルギー等導入推進基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決

市議会からのお知らせ

第3回定例会は、9月3日(火)～10月2日(水)予定

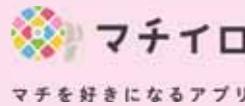
詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

傍聴にいらっしやいませんか

- 本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。
- 傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階の受付にお越しください。
 - 手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の1週間前までに下記の議会事務局までご連絡ください。
- 委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に傍聴（視聴）することができます。

市議会だよりは無料アプリ「マチイロ」からもご覧になれます

無料行政情報アプリ「マチイロ」へ市議会だよりの掲載を開始しました。ご登録いただきますと、スマートフォン等で市議会だよりをご覧いただけます。最新号の発行をお知らせする他、平成30年度以降発行のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご登録ください。



皆様のご意見をお寄せください

議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。送付先：下記の議会事務局までお願いします。

インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書等で閲覧することができます。

編集後記



広報委員が新しくなりました
4月の統一選挙を経て新しい議会がスタートし、それに伴い本委員会も新たなメンバーで編成されました。令和の時代を迎え、新しい感性を活かし柔軟な発想で秩序ある議会活動をお伝えしてまいります。皆様のお心に寄り添う広報活動に励みたいと思っておりますので、温かいご意見をお寄せいただければ幸いです。
小佐井賀瑞宜 議会広報副委員長

発行／熊本市議会
編集・文責／熊本市議会広報委員会
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2684(議会事務局調査課)
FAX.096-324-3284 第031号
電子メール
gikaichousa@city.kumamoto.lg.jp